

プラスチック製容器包装リサイクル
第3回 自治体と事業者の交流会

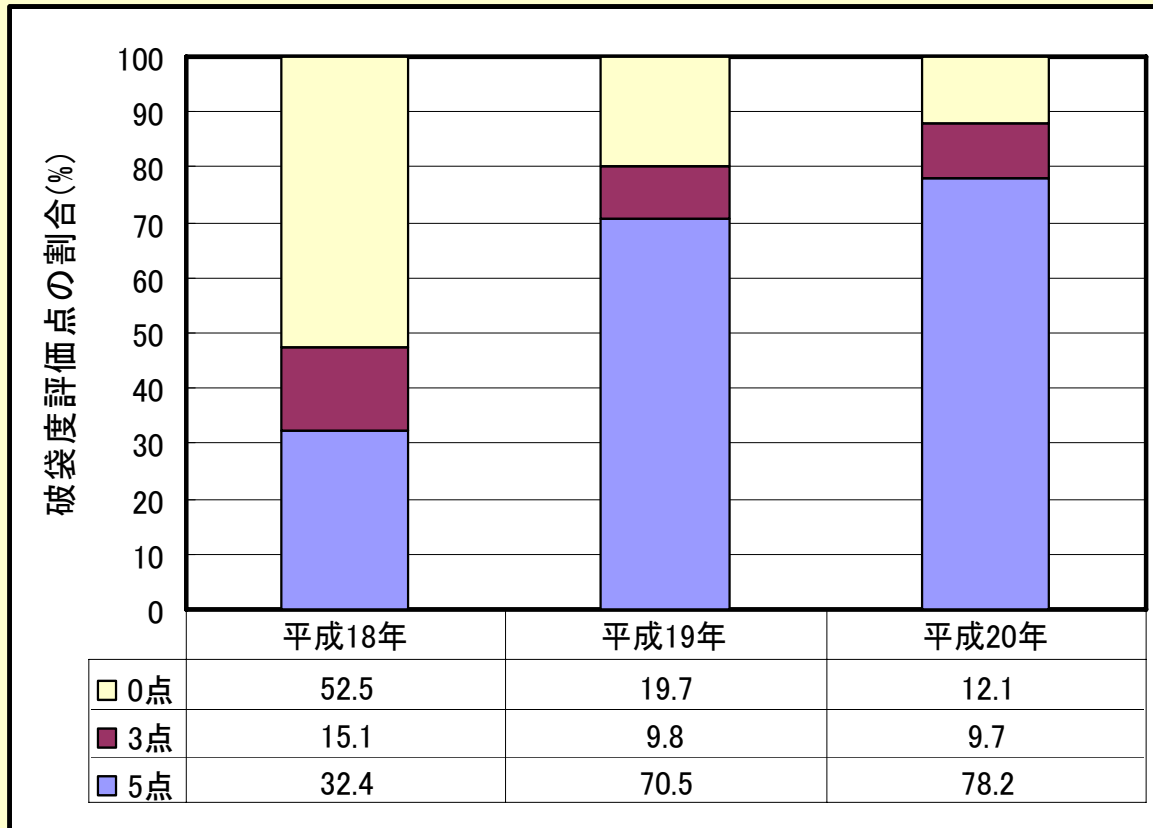
第一分科会：収集の二重袋を減らすには
～破袋度の向上を目指して～

開催日：平成21年1月23日

プラスチック容器包装リサイクル推進協議会

破袋度の向上

☆破袋度の劇的な改善が進んでいる



(財)日本容器包装リサイクル協会データより

破袋度向上への努力

☆容リ協の対応強化

- 近年の調査施設数や立会いの拡大
- 平成18年度から収集袋の破袋を
「引き取り品質ガイドライン」に明示

☆自治体における努力

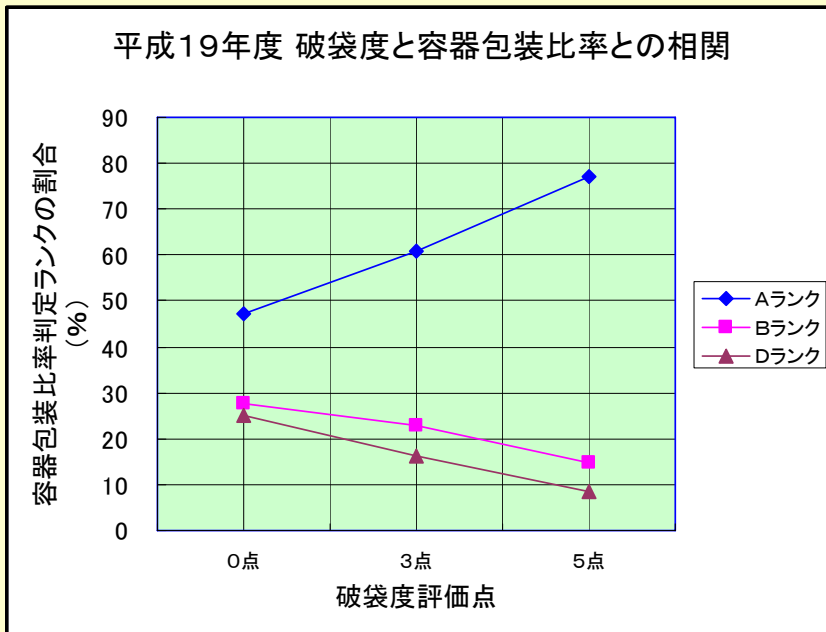
- 破袋機など設備の改善
- 破袋人員の新規投入、人員増

二重袋の問題点(1)

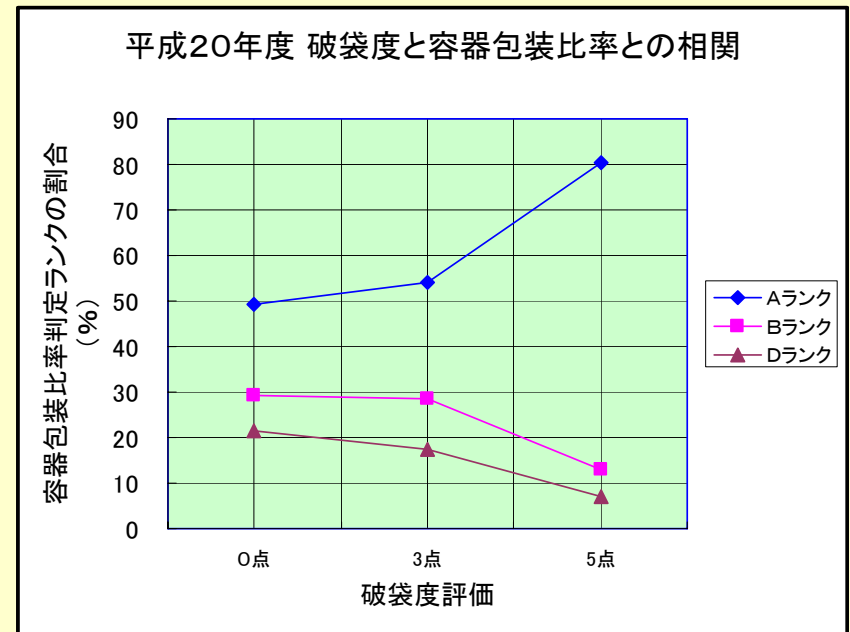
☆破袋度と容器包装比率との相関

破袋度と容器包装比率とは高い相関関係

平成19年度



平成20年度

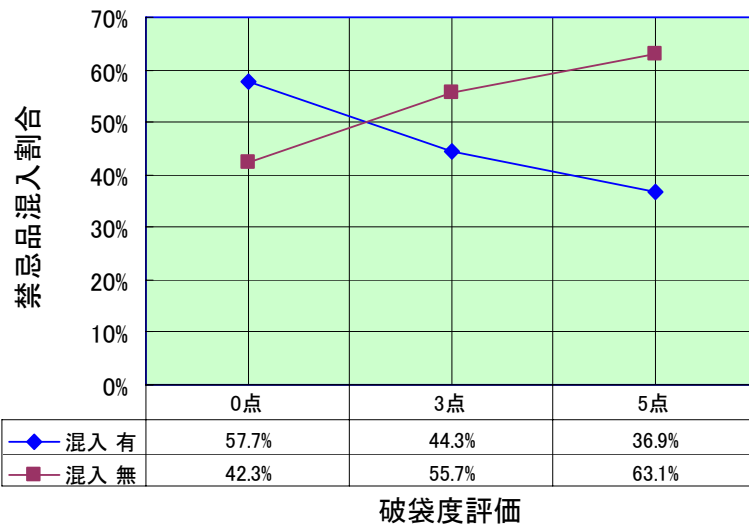


二重袋の問題点(2)

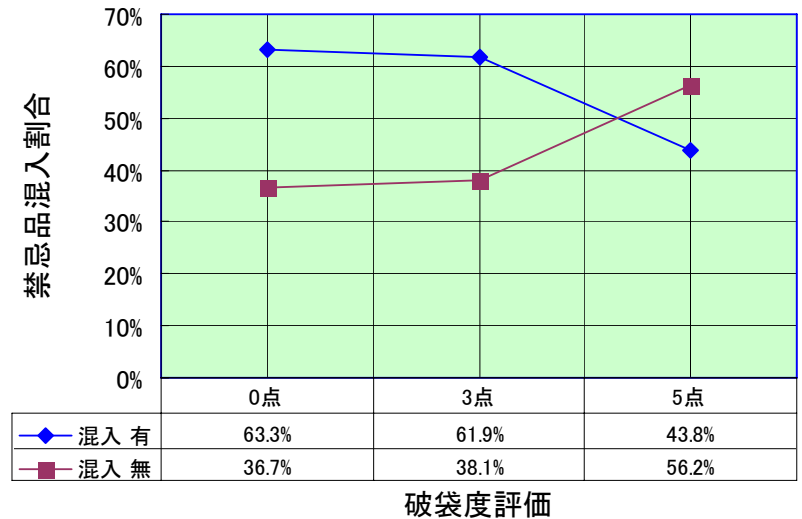
☆破袋度と禁忌品混入との相関

破袋度と禁忌品の混入にも相関関係

平成19年度 破袋度と禁忌品の相関



平成20年度 破袋度と禁忌品の相関



二重袋の問題点(3)

☆ベールの品質低下

○小袋の中身が容リプラなら問題ない

○実態は・・・

- ・見せたくない物の混入、分別の無理解など
 - ・オムツ、下着、タバコの吸殻、割り箸など
 - ・汚れた容リプラ
 - ・容リプラ以外のプラ
- ・禁忌品混入の可能性の増大
 - ・医療廃棄物、ライター、スプレー缶など

どうすれば二重袋を減らせるか？

○中間処理における実態・取組みは？

○自治体の実態・取組みは？

○中間処理における方策は？

○自治体の方策は？

